

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	72
2. 大学等名	大阪工業大学
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	[全学] 工学部、情報科学部、知的財産学部、ロボティクス&デザイン工学部
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(399文字)
<p>本学は、「実践的な専門職業人育成」を目指す建学の精神の下、ディプロマ・ポリシーなど3つのポリシー整備や教育課程の改定、教職員のFD推進など、全学的な教育力向上の取組を継続的に進めている。平成28年3月に示された学長方針「適正な成績評価基準に基づく厳正な成績評価の実施」は、現段階における本学全体の改革推進基盤として、各授業科目のミニマム・リクワイアメント明確化や学修成果の可視化による学生の自律学修および効果的修学指導の促進など、豊かな学修成果獲得に向けた多様な取組を促進している。</p> <p>今回、この動きをさらに加速させるため、学修成果を包括的に蓄積・可視化する本学独自の『ディプロマ・サプリメント・システム』を他大学に先駆けて構築し、この運用に付随する様々な教育改善の新たな取組に向けて、全学教職員の総力を傾注する。また、外部人材との協働も充実させ、社会のニーズに適う質保証と教育改善サイクルを確立する。</p>	